

■会社の概況

商 号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本 社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代 表 番 号 03-5225-8787
U R L <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設 立 2010(平成22)年2月1日
資 本 金 30億円
事 業 内 容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館
運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及
び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有すること
による当該会社の事業活動の管理 他

■グループ会社

- 丸善株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- 株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-4-7
- 株式会社ジュンク堂書店
〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-6-18
- 丸善書店株式会社
〒160-0002 東京都新宿区坂町27-5 ニューフィールドビル6階
- 株式会社雄松堂書店
〒160-0002 東京都新宿区坂町27
- 丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
- 株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20 DNP五反田ビル11階

■役員

代表取締役会長	西村 達也
代表取締役社長	小城 武彦
取締役	小澤 嘉謹
取締役	松尾 英介
取締役	新田 満夫
取締役	山崎富士雄
取締役	工藤 恭孝
取締役	坂本 昭
取締役	中川 清貴
取締役	橋本 博文
常勤監査役(社外)	栗林 忠道
監査役(社外)	古谷 滋海
監査役(社外)	峯村 隆二
監査役(社外)	大胡 誠

ホームページのご紹介

当社のWebサイトでは、投資家の皆様向けの情報をはじめ、事業内容や最新のニュースなど、さまざまな情報を公開しています。



<http://www.maruzen-chi.co.jp>

知

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第2期

2011.2.1—2012.1.31

丸善CHIホールディングス株式会社



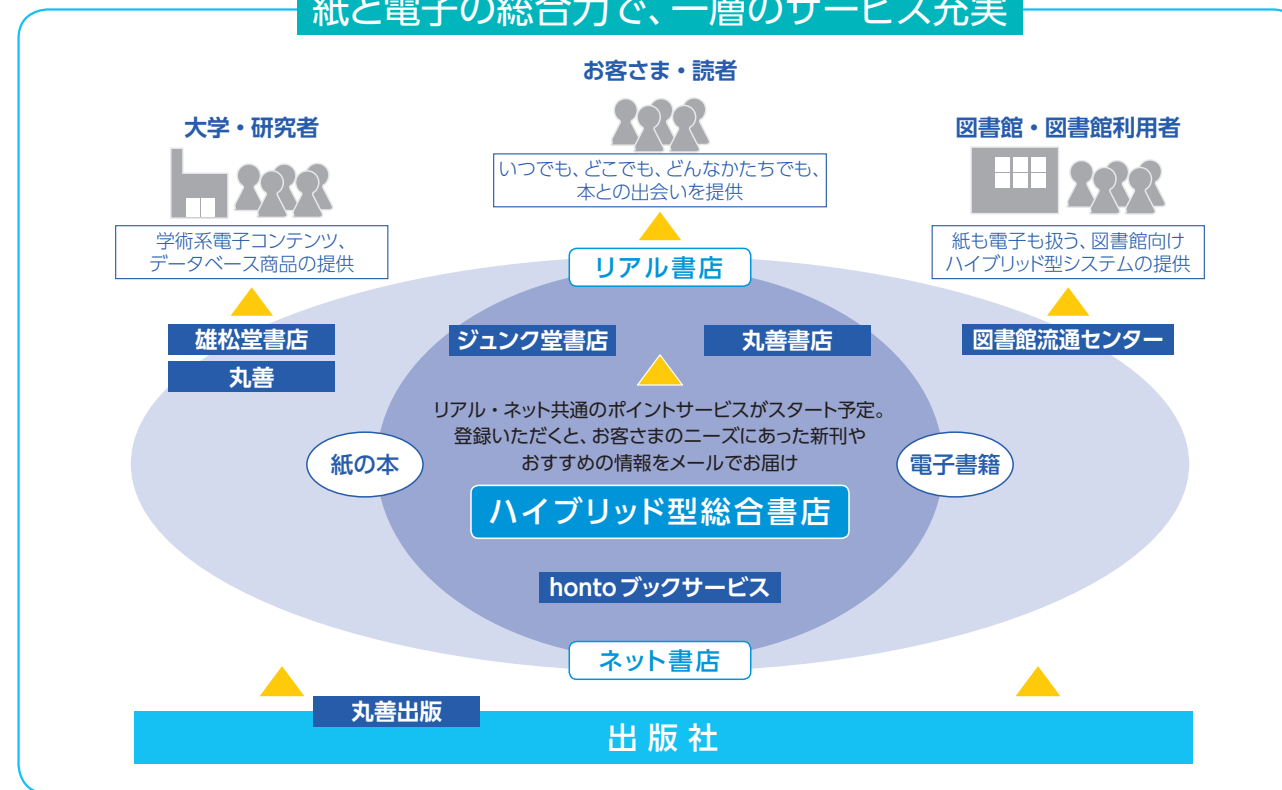
丸善CHIホールディングス株式会社
代表取締役社長

小池 武彦

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 当期、弊社グループは事業会社7社体制でスタートし、「知の生成と流通に革新をもたらす企業集団」としての事業基盤を拡大いたしました。これにより、弊社グループは我が国最大の書籍販売ネットワークを擁し、売上高も前年から大きく伸長いたしました。
 しかし当期はじめに起きた東日本大震災、およびそれに起因する原発事故は、電力不足による経済活動への影響もさることながら、個人消費マインドの停滞が当期前半の弊社グループの事業にも大きく影響いたしました。さらに昨年後半の欧州の財政・金融不安の影響により景気の回復は遅れ、弊社グループにとって厳しい経済環境となりました。加えて、連結子会社において前期末に発生した基幹システム再構築の際の混乱が当期にも影響したこと、収益構造の改革を目的とした希望退職者募集を実施し特別損失が発生したことから、弊社の当期業績は2期連続の当期純損失という結果となりました。
 株主・投資家の皆様には、あらためて深くお詫び申し上げます。

出版流通市場は、書籍雑誌の販売額が7年連続で前年割れとなるなど、引き続き厳しい状況が見込まれております。一方で、立ち上がりつつある電子書籍市場へは、海外からの参入や、国内の様々な連合による参入がはじまっており、弊社では、グループの有する日本最大規模の書籍販売ネットワークと、親会社の大日本印刷(株)、(株)エヌ・ティ・ティドコモおよび弊社が合併で設立した(株)トウ・ディファクトが

紙と電子の総合力で、一層のサービス充実



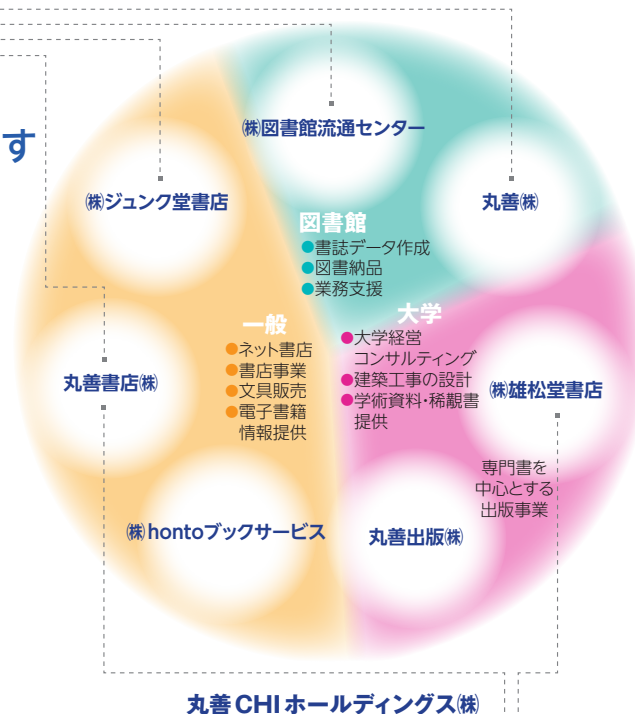
運営する電子書籍販売サイト「honto(ホント)」を連携させ、リアル書店とネットでのサービスを融合し、紙の書籍も電子書籍も取り扱うハイブリッド型総合書店サービスにより、我が国の書籍販売市場をリードする企業グループを目指しております。このハイブリッド型総合書店サービスは、もう間もなくスタートいたしますので、その折には、是非ご利用いただきたくお願い申し上げます。次期です。
 弊社第3期におきましては、上の図に示しますとおり、

ハイブリッド型書店サービスを書籍販売の収益構造改革へ結びつける取り組みを進めるとともに、学術情報提供や図書館向けサービスの分野でも電子化への取り組みを推進し、引き続き我が国の知の生成と発展に貢献してまいりたい所存です。
 株主・投資家の皆様におかれましては、引き続きご指導とご鞭撻を賜りたく、お願い申し上げます。

1 弊社グループは、「千代田区立日比谷図書文化館 (旧・都立日比谷図書館)」をご支援しています

2011年11月4日、「千代田区立日比谷図書文化館」が新装オープンしました。

その運営は、旧・都立日比谷図書館(2009年閉館)を引き継いだ千代田区から指定を受けた共同事業体「日比谷ルネッサンスグループ(代表企業:小学館集英社プロダクション)」があたり、これに弊社親会社の大日本印刷と、図書館流通センター(TRC)が図書館業務運営で参加しています。書籍・文具の販売コーナーはジュンク堂書店・丸善書店が、レストランの運営は丸善の喫茶運営部門が業務委託を受け、大日本印刷を含めたグループ総力を結集し、利用者の皆さまへのサービスの充実をはじめ、魅力ある図書館づくりをご支援しています。



2 11月25日 丸善・日本橋店3階に『ワールド・アンティーク・ブック・プラザ』をオープン

世界11カ国から20社余の著名なアンティーク・ブックショップが参加し、日本にはじめて紹介される貴重な古書を含め、常時1,000点超を取り揃えています。

これら古典的名著や美装本は、電子書籍時代の到来にあってもリアルな本の魅力は、未来へ引き継がれる価値ある資料であることを物語っています。

弊社グループはこうした人類が紡いできた知を、未来に伝える役割も担ってまいります。



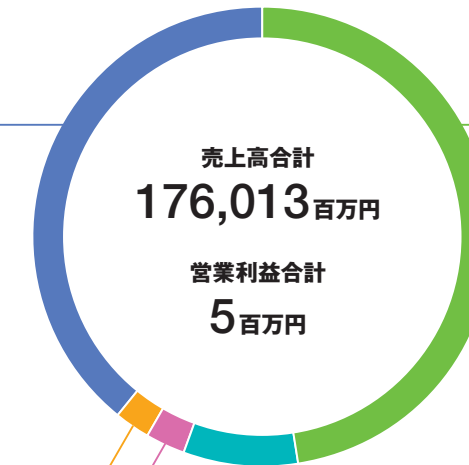
文教市場販売事業 38.9%

- 当期より雄松堂書店が当セグメントに加わりました。
- 地域活性化交付金にかかわる予算措置に伴い、公共図書館における図書整備需要が拡がり、公共図書館向け図書販売(TRC)が好調に推移しました。
- 大学等への年間契約雑誌等の売上を、前期に分割計上に変更したことで売上減となっていました。当期は平常となり通年分が計上されたことから売上増となりました。
- 大学向け図書販売(丸善)では、前期末に発生した書籍販売業務システム更新時のトラブルの影響は徐々に収束しましたが、全般的に苦戦が続きました。

その他事業 2.7%

- 店舗内装事業は、東日本大震災の影響から出店計画の見直しや延期をする書店が多く、投資マインドの冷え込みの影響を受けました。
- 一方で、その他の事業は堅調に推移するとともに、一部特需もあったことから前期を上回る業績となりました。

売上高構成比



店舗・ネット販売事業 47.6%

- 当期からジュンク堂書店が加わり、また新店12店を開店したことから、対前期比では大幅に増収となりました。
- 一方で、新規出店のコスト負担と、7年連続で対前年を下回る市場の冷え込みが大都市圏の大型店舗を中心に影響を及ぼし、利益面では厳しい結果となりました。
- 効率的な店舗運営のため、ジュンク堂書店を丸善書店の100%子会社とするグループ内組織再編を実施しました。

図書館サポート事業 8.0%

- 公共図書館、大学図書館ともに順調に推移し増収増益となりました。
- 受託館数では、前期末より93館増え、当期末の合計が690館となりました。

出版事業 2.8%

- 定番シリーズに加え、災害や放射線関連書籍など計302点の新刊を刊行しました。

売上高・営業利益

(単位: 百万円)

	文教市場販売事業	店舗・ネット販売事業	図書館サポート事業	出版事業	その他事業	消去又は全社	合計
売上高	68,510	83,741	14,010	5,008	4,742	—	176,013
営業利益	1,662	△734	1,036	374	403	△2,736	5

■財政状態 (単位: 百万円)

	当期末 (2012年1月31日現在)	前期末 (2011年1月31日現在)
総資産	125,555	77,141
●流動資産	87,501	54,931
●固定資産	38,042	22,209
(有形固定資産)	20,036	10,856
(無形固定資産)	4,821	5,086
(投資その他の資産)	13,184	6,267
●繰延資産	11	—
負債	94,729	51,452
●流動負債	66,980	45,230
●固定負債	27,749	6,222
純資産	30,825	25,688
●株主資本	31,269	25,901
●その他の包括利益累計額	△1,230	△933
●少数株主持分	786	720

■損益の状況 (単位: 百万円)

	当期 (2011年2月1日から 2012年1月31日まで)	前期 (2010年2月1日から 2011年1月31日まで)
●売上高	176,013	115,270
●営業利益又は営業損失(△)	5	△1,255
●経常損失(△)	△118	△1,100
●当期純損失(△)	△3,096	△1,273

■キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当期 (2011年2月1日から 2012年1月31日まで)	前期 (2010年2月1日から 2011年1月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	△545	1,548
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,171	△470
●財務活動によるキャッシュ・フロー	3,113	1,327
●現金及び現金同等物の増減額	△3,603	2,405
●現金及び現金同等物の期首残高	15,750	13,345
●新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加等	2,004	—
●現金及び現金同等物の期末残高	14,152	15,750

資産

受取手形及び売掛金、商品及び製品、有形固定資産の増加等により484億13百万円増加し、1,255億55百万円となりました。うち流動資産は875億1百万円、固定資産は380億42百万円です。

流動資産の主な内容は、現金及び預金148億74百万円、受取手形及び売掛金202億40百万円、商品及び製品425億22百万円です。

固定資産の主な内容は、有形固定資産200億36百万円、無形固定資産48億21百万円、投資その他の資産131億84百万円です。

負債

支払手形及び買掛金、短期借入金、長期未払金の増加等により432億76百万円増加し、947億29百万円となりました。うち流動負債は669億80百万円、固定負債は277億49百万円です。

流動負債の主な内容は、支払手形及び買掛金223億円、短期借入金293億44百万円です。

固定負債の主な内容は、長期未払金128億78百万円です。

純資産

資本剰余金の増加等により51億36百万円増加し、308億25百万円となりました。なお、自己資本比率は23.9%、1株当たり純資産額は324.56円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により使用した資金は、5億45百万円となりました。これは主に、売上債権の増加、たな卸資産の増加によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は、61億71百万円となりました。これは主に、有形固定資産、無形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により獲得した資金は、31億13百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

株式の状況

発行可能株式総数 240,000,000 株
発行済株式の総数 92,554,085 株
株主数 11,096 名

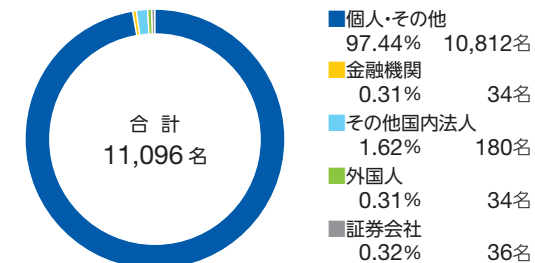
大株主一覧

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
大日本印刷株式会社	49,028,336	52.97
工藤 恭孝	6,783,810	7.33
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
丸善CHIホールディングス従業員持株会	2,971,985	3.21
有限会社宝生堂	2,896,080	3.13
石井 昭	2,761,426	2.98
株式会社小学館	2,203,500	2.38
新田 満夫	1,950,900	2.11
川村 裕二	1,088,700	1.18

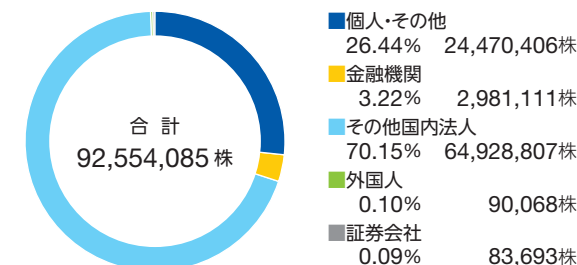
■株主メモ

事業年度 毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日 毎年1月31日
株主総会 毎年4月
1単元の株式数 100株
公告の方法 電子公告による公告
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行ないます。
<公告掲載URL> <http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html>
上場 東京証券取引所市場第一部
証券コード 3159

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己名義株式1,003株を含んでおります。

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1-4-1
及び特別口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
※2012年4月1日付で合併したことに伴い、「中央三井信託銀行株式会社」から、社名変更しております。
株主名簿管理人 〒168-0063
同事務取扱場所 東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先] 三井住友信託銀行株式会社証券代行部
[電話照会先] 電話フリーダイヤル0120-782-031
同 取 次 窓 口 三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。